

子どもとおもちゃの対話をめぐって

―戦後から今へ―



「おもちゃ」は子どもが遊ぶことによって生命を得て、子どもと様々な対話を交わす相棒になり友だちになります。

ベイゴマ、着せ替えなどをとりあげ、世代を越えて「つながらる・つなげる」おもちゃの底力を感じていただきながら、戦後のおもちゃがどう変わってきたのかを、児童文化・玩具文化研究者である森下みさ子氏にお話し頂きます。

【開催日】令和4年8月20日(土) 14:00～15:30

【講師】森下みさ子氏（白百合女子大学教授）

【会場】新宿歴史博物館 2階講堂 【定員】60名(多数抽選) 【参加料】500円

【申込方法】締切：8月3日（水）。締切後は定員に達するまで受付を行います。ご記入の上、直接博物館窓口へ。もしくはFAX(03-3359-5036)で申込み可能。

【問合せ】公益財団法人新宿未来創造財団 新宿区立新宿歴史博物館 担当：藤本・竹川

〒160-0008 新宿区四谷三栄町 12-16 TEL03-3359-2131 FAX03-3359-5036

※当落のお知らせをお送りできる FAX 番号またはメールアドレスを必ずご記入ください。
FAX・メールでの連絡を受け取れない方は、往復はがきでお申込みください。

講座名	「子どもとおもちゃの対話をめぐって ―戦後から今へ―」		
(ふりがな) お名前		お住まい	新宿区内 ・ 区外
TEL・FAX	TEL :	FAX :	
E-mail			
特記	●メンバーズ(NO.) ・ ●ボランティア		